

東京薬科大学 研究推進機構

2025年度 第1回 未来創薬研究所シンポジウム

「創薬の基盤となるペプチド科学研究の最前線」

令和8年2月9日（月） 13:00～17:25

会場：東京薬科大学 1201講義室（参加費無料）

対象：本学の教職員・学生、学外の大学・研究機関に所属する学生および関係者

ペプチド科学は生命科学研究の基盤であり、有機化学と生物学の交差点に位置する重要な学術領域です。本シンポジウムでは、この分野の最前線で活躍する研究者をお招きし基礎から創薬応用まで幅広い研究動向をご紹介します。

▶プログラム

12:30 開場

13:00-13:10 開会挨拶 林 良雄（研究推進機構長）

13:10-13:55 「ペプチド医薬品の開発と中分子・低分子創薬」
玉村 啓和先生（東京科学大学・副学長／教授）

13:55-14:40 「酸化状態トランスファーが拓くペプチド化学の新地平」
大高 章先生（徳島大学・教授
日本ペプチド学会会長／日本薬学会 化学系薬学部会長）

14:40-14:55 休憩

14:55-15:25 「生体ペプチドを基盤とした分子創出と in vivo 機能評価がもたらす新展開」
高山 健太郎先生（京都薬科大学・准教授）

15:25-15:55 「アミノ酸選択的化学修飾法の創出とペプチド化学への展開」
田口 晃弘先生（東京薬科大学 薬品化学教室・講師）

15:55-16:25 「抗体 Fc 結合ペプチドの構造誘導と創薬への応用」
六車 共平先生（東京科学大学・助教）

16:25-16:35 休憩

16:35-17:20 （特別講演）「ペプチドを用いた細胞内送達の化学・細胞生物学」
二木 史朗先生（京都大学・特任教授／日本薬学会 副会頭）

17:20-17:25 閉会挨拶 富塚 一磨（未来創薬研究所 所長）

※シンポジウム終了後、情報交換の場を予定しています。

お問い合わせ 東京薬科大学 教学IR研究推進課

TEL：042-676-5349（8:45～17:00 月～金、祝日除く）